

9. 申請書の記入例

～右ページの注意点と併せてご記入ください～

### 技能検定受検申請書

令和2年7月 改定版

技能検定を受検したいので「技能検定受検案内」記載事項及び次の事項に同意し、申請します。

労働大臣  
県知事様

記入日 2022年10月9日

等級区分 **特級** (1級) 単一等級 2級 3級

受検番号 ※

受検区分  
 A甲 : 学科・実技とも受検  
 AZ : 学科のみ受検 (免除無)  
 A丙 : 実技のみ受検 (免除)  
 B : 学科のみ受検 (免除)  
 C : 実技のみ受検 (学科免除)  
 D : 学科・実技とも免除

検定職種 **機械加工**

作業番号 **010** 選択作業 **普通旋盤**

住所 **栃木県〇〇市〇〇町×-××**  
**〇〇マンション ×××号室**

氏名 **栃木 苺**

生年月日 **2000年1月15日**

学校名 **〇〇県立〇〇工業高校** 機械科 所在地 **〇〇県〇〇市** 在学期間 **2009年4月～2012年3月** (3年) 修了・見込

事業所名 **(株)〇〇組** 所在地 **〇〇県〇〇市** 在職期間 **2021年4月～2022年4月** (1年) 検定に関する職務内容 **旋盤工**

作業名 **普通旋盤** 合格年月日・番号 **S・H・R 30年9月××日**

試験・免許等の種類 (番号に○)  
 1. 学科試験合格  
 2. 実技試験取得  
 3. その他 ( )  
 4. 指導員免許取得  
 5. 技能士コース(通信)  
 6. その他 ( )

氏名 〇〇 〇〇 〇〇

住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目△番地

交付 〇年〇月〇日

〇年〇月〇日まで有効

通称 〇〇

資格 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇年〇〇月〇〇日

技能検定実地講習に参加し、講習会等の案内をする場合、関係団体並びに関係企業等に希望を希望してください。希望しない

### 払込領収書(お客様)

(払込人→銀行→払込人)

足利銀行 本店 普通 4205368

金額 ¥ 百 十 万 千 百 十 一  
1 8 2 0 0

払込人住所氏名

住所(〒320-××××)  
氏名 **栃木 苺** 様  
電話 ×××-××××-××××

手数料 領収日・印

済

### 技能検定写真票

等級区分	特級・(1級)・単一等級・2級・3級	
職種番号	006	作業番号 010
職種	機械加工	
作業	普通旋盤	作業
受検番号	※	※
ふりがな	とちぎ いちご	
氏名	栃木 苺	
生年月日	2000年 1月 15日	
現住所	〒 320-00×× 栃木県〇〇市〇〇町×××× 〇〇マンション×××号室	
携帯TEL	×××-×××-×××	
所属先	(株)〇〇組	
所属先TEL	〒 320-00×× 栃木県〇〇市〇〇町×××× ×××-×××-×××	

◎年齢・学歴早見表 (受検資格算出にご活用ください。早生まれの方は、卒業年-1の年数をご記入ください。)

※受検料の減免は1997(平成9)年4月2日以降生まれの方が対象(申請書提出時の年齢ではありません)です。

生年	1962/S37	1963/S38	1964/S39	1965/S40	1966/S41	1967/S42	1968/S43	1969/S44	1970/S45	1971/S46	1972/S47	1973/S48	1974/S49	1975/S50	1976/S51
年齢	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46
中学卒	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992
高校卒	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995

  

生年	1977/S52	1978/S53	1979/S54	1980/S55	1981/S56	1982/S57	1983/S58	1984/S59	1985/S60	1986/S61	1987/S62	1988/S63	1989/H1	1990/H2	1991/H3
年齢	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31
中学卒	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
高校卒	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010

  

生年	1992/H4	1993/H5	1994/H6	1995/H7	1996/H8	1997/H9	1998/H10	1999/H11	2000/H12	2001/H13	2002/H14	2003/H15	2004/H16	2005/H17	2004/H18
年齢	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
中学卒	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
高校卒	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025

※ 受検申請書をご記入いただく際の注意点

● 左ページの記入例を参考にご記入ください。申請書は必ず「最新版(令和2年7月改定版)」をご使用ください。

必要添付書類	番号	注意事項						
	①	<b>【記入方法】</b> ・ 記入にはすべてボールペンなどのインク類を使用してください。(消せるボールペンは使用不可)						
	②	<b>【等級区分及び受検区分】</b> ・ 受検申請する等級区分を○で囲んでください。 ・ 試験の免除の有無により、ご自身の受検申請をする区分に☑を入れてください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">A甲：実技・学科とも受検</td> <td style="width: 33%;">A乙：免除資格はないが、学科のみ受検</td> <td style="width: 33%;">A丙：免除資格はないが、実技のみ受検</td> </tr> <tr> <td>B：学科のみ受検、実技は免除</td> <td>C：実技のみ受検、学科は免除</td> <td>D：実技・学科ともに免除</td> </tr> </table> </div>	A甲：実技・学科とも受検	A乙：免除資格はないが、学科のみ受検	A丙：免除資格はないが、実技のみ受検	B：学科のみ受検、実技は免除	C：実技のみ受検、学科は免除	D：実技・学科ともに免除
A甲：実技・学科とも受検	A乙：免除資格はないが、学科のみ受検	A丙：免除資格はないが、実技のみ受検						
B：学科のみ受検、実技は免除	C：実技のみ受検、学科は免除	D：実技・学科ともに免除						
	③	<b>【職種番号・職種名及び作業番号・作業名】</b> ・ 受検案内P4～P5を参照し、正確に記入してください。						
	④	<b>【住所】</b> ・ マンション、アパートなどにお住まいの方は、建物名、部屋番号まで詳細に記入してください。 ・ 受検票等はこちらにご記入いただいた住所へ送付いたします。						
	⑤	<b>【電話番号】</b> ・ 申請内容等の確認、試験について連絡する場合がありますので、 <u>日中連絡可能な電話番号</u> を記入してください。						
	⑥	<b>【学歴訓練歴】</b> ・ 現在のものから順に、 <u>受検申請職種に関する学歴</u> を記入してください。						
	⑦	<b>【職歴】</b> ・ 現在のものから順に、 <u>在職期間の合計が、受検資格等に必要経験年数を満たしている事がわかる</u> よう記入してください。 ・ 受検資格にかかわる職歴については、 <u>受検申請職種との関わりのある具体的な内容を記入</u> してください。 ・ 減免措置は、 <u>検定職種にかかわらず在職者(※)であれば対象</u> となりますので、 <u>受検資格にかかわる職歴と併せて</u> ご記入ください。 <small>(※)在職者：P3減免措置対象についてを参照</small>						
特級申請者 年数短縮者 確認後☐	⑧	<b>【技能検定合格状況】</b> ・ 特級、1級、2級、3級のうち、すでに技能検定に合格している方(技能士)が記入する欄です。 ・ 下位級合格により必要な実務経験年数が短縮される方は必要事項を記入し、 <u>合格証書の写しを添付</u> してください。 ・ 特級受検申請者は、 <u>1級の合格証書の写し(合格発表日後満5年以上の実務経験が必要)</u> を添付してください。						
免除のある方 確認後☐	⑨	<b>【試験の免除】</b> ・ 試験の免除の欄には、実技試験又は学科試験の免除がある場合には、該当する試験、免許等の種類の番号を○で囲み、その名称・取得年月日・合格番号を記入してください。(P.8参照) ・ 免除を受ける資格があることを <u>証明する書面の写しを添付</u> してください。						
申請者全員 確認後☐	⑩	<b>【本人確認書類】</b> ・ 受検者本人による受検の確認のため、申請者全員に以下①～⑤のいずれかの本人確認書類の写しを申請書の所定の欄に貼付してください。 ①運転免許証or個人番号カード ②特別永住者証明書or在留カード ③健康保険被保険者証 ④生徒手帳or学生証(氏名・生年月日が確認できるもの) ⑤外国政府が発行した旅行券(写真欄及び日本国査証欄)						
個別払の方 一括払の方 確認後☐	⑪	<b>【払込票】</b> ・ 受検手数料振込後、 <u>郵便振替払込受付証明書(お客さま用)又は、払込領収書(お客様用)</u> を貼付してください。(コピー可) ・ 受検者本人の氏名をご記入ください。 ・ 複数名分を一括振込場合は、申請時に必ず【 <u>受検手数料払込名簿</u> 】(HPからダウンロード)を申請書と一緒に提出してください。						
	⑫	<b>【写真票】</b> ・ <u>受検申請者全員</u> 、必要事項をすべて記入ください。						
D区分以外の 申請者全員 確認後☐	⑬	<b>【写真】</b> ・ 申請前6か月以内に撮影した正面脱帽半身像のものを所定の欄に貼付してください。(4×3cm程度) ・ 撮影年月日を記入してください。 ・ <u>紛失防止のため、裏面に級・作業及び氏名を記入</u> ください。 ・ <u>D区分の方については写真の貼付の必要はありません</u> 。						

※受検申請書に記載された、学歴、訓練歴、職歴が虚偽と判明した場合には、受検又は合格を取り消すことがあります。